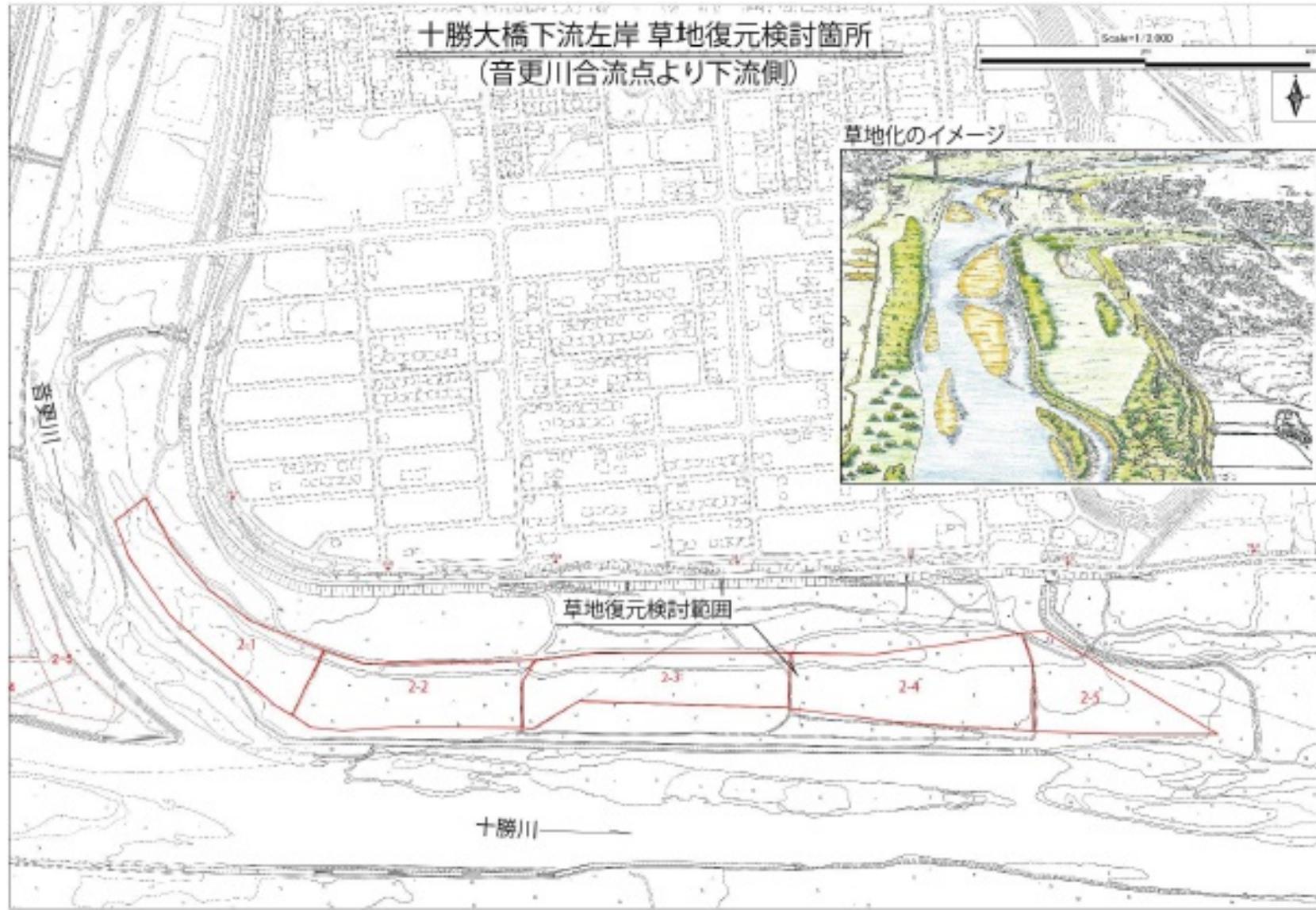


平成25年度十勝川中流部川づくり (草地復元)協働作業

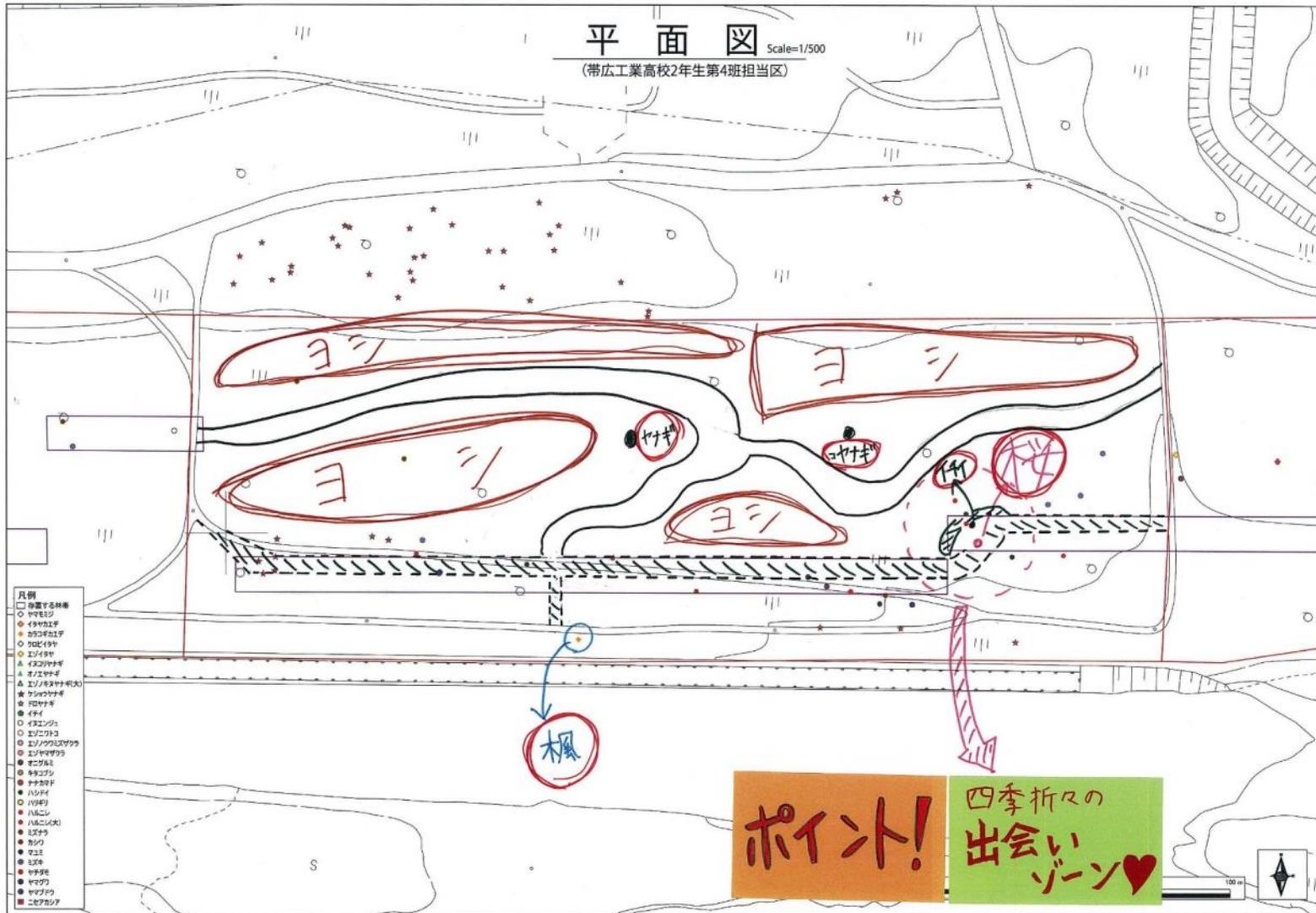
- 帯広工業高等学校環境土木科2年生
- 発表者: 所 龍聖
小林 彩人

原案制作までの流れ～1年生とほぼ同じ





4班



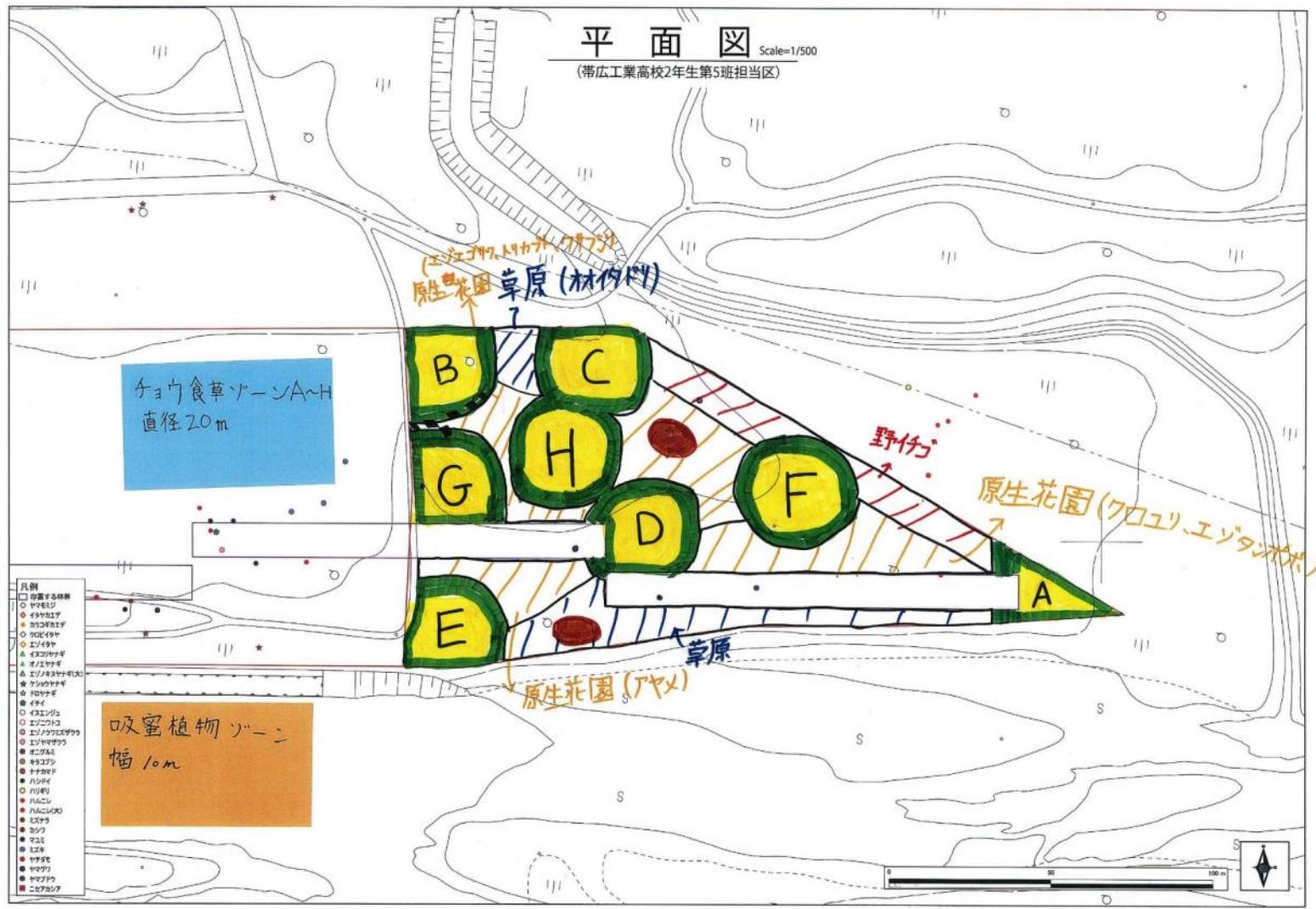
コンセプト
四季を感じられる環境づくり

- ・春の木→サクラ
- ・夏の木→ミズナラ
- ・秋の木→カエデ
- ・冬の木→イチイ

特にサクラの木をいい感じで鑑賞できる空間を保全樹木帯に「森のトンネル」
森のトンネルを出ると「四季折々の出会いゾーン」として広いスペースを設ける

- ・周辺の草地はヨシとする

5班



コンセプト

多くの蝶が生息できる環境

- ・原生花園をイメージしたレイアウト
- ・マウンドを設置し、地形に起伏を付ける
- ・蝶の幼虫が食べる食草
エゾエンゴサク→ヒメウスバシロ
クサフジ→カバイロシジミ
ワレモコウ→ゴマシジミ
キジムシロ→チャマダラセセリ

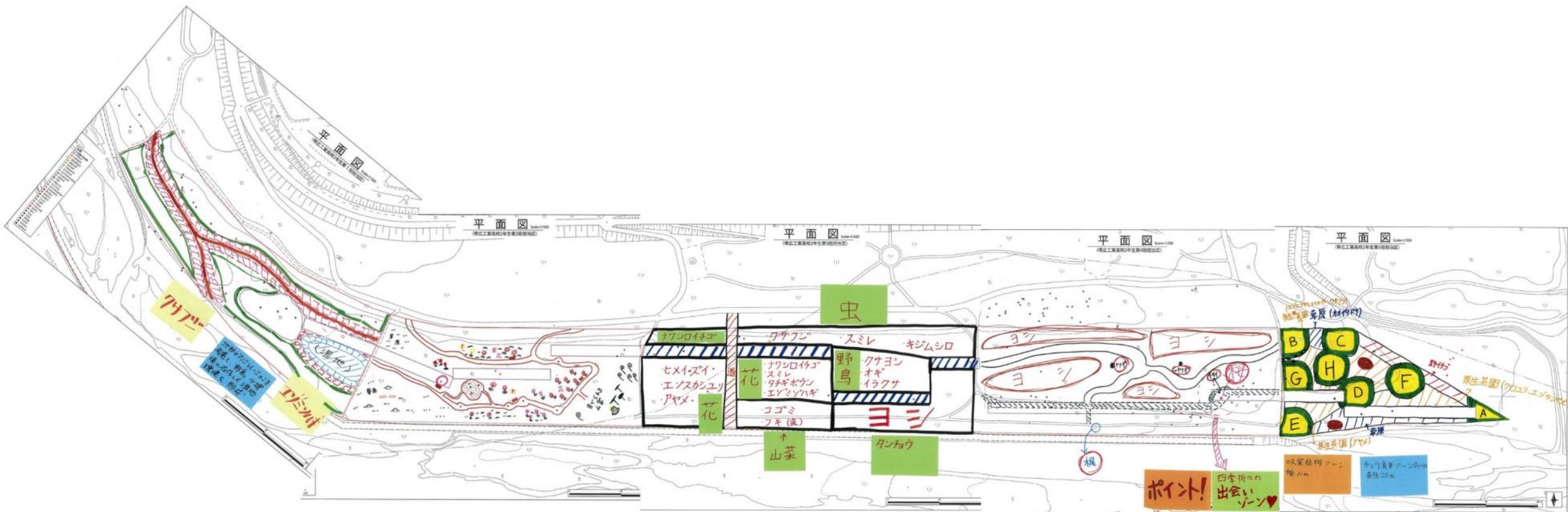
等

以前は十勝に多く生息していたが、現在少なくなっている蝶の食草

↓

成虫が吸蜜できるように、成虫の発生時期に応じた花を周囲に植える

全体のまとめ



どうもありがとうございました

